

島間の風

平成29年5月9日

南種子町立島間小学校

第 4 号



子供達のマイブーム

校長 永留良隆

子供達が学校生活の中で一番楽しみにしている時間。それは昼休みの時間かもしれません（私は給食の時間？）。給食が終わると運動場に続々と子供達が集まり、集団遊びが始まります。特に新1年生は、この45分の昼休み時間を楽しみにしているのがよく分かります。

子供達の昼休みのマイブーム……。それは登り棒遊びです。去年まで登り棒で遊ぶ姿をあまり（ほとんど？）見かけませんでした。今年度になってなぜか登り棒が大人気です。中でも入学して間もない1年生が上手なのは驚きです。裸足になって登り、上の方で友達と笑いながらのんびりと過ごす……。何とも言えない微笑ましい光景です。

このマイブームが始まるころ（4月中旬くらい）に、あるハプニングがありました。宇宙留学生のU君が、登り棒を上まで登った方がいいが下りられなくなったのです。下の方では子供達が心配して大騒ぎ。実はその日PTA総会で、近くを通った永松さんのお父さんがおさるさんのように（失礼しました……。レスキュー隊員のように）スルスル登って見事に救助してくださいました。

さて翌朝のこと。運動場を見ると、また登り棒付近にたくさんの子供が群がっています。この日も登り棒が朝から大人気。よく見るとその中にU君がいます。しばらくして、登り始めました。そして、見事に自力で下り始めたではありませんか。つい拍手したくなりました。その後、U君は私に「きのう下りられなくなった時に、下の友達が自分を見て騒ぎ始めて（騒がれて）パニックッた（本人の「生の言葉」です!）こと」「今朝はやれると思って再チャレンジしたこと」「上まで登ることができてとてもすがすがしかったこと」を満面の笑みで語ってくれました。

子供時代、これまで出来なかったことがある日突然できるようになった経験は、どなたにもあると思います。逆上がり、跳び箱、一輪車乗り、自転車乗り、25メートル水泳……。このできる瞬間（ある日）を大事にしたいですね。子供達にこの1年、たくさんのできる瞬間（ある日）が訪れるよう、職員一丸となって頑張りたいと思います。家庭でも、子供達をうんと励ましてあげてください。（なお、U君には学校便り掲載について話してあります。）

授業参観・学級PTA・PTA総会

4月20日（木）、今年度初めての授業参観が行われました。子供達も、新しい学級・新しい友達・新しい先生・新しい教室でやや緊張気味だったようです。保護者の皆さんの目にはどのように映ったのでしょうか。また、学級PTA等では、いろいろな役を快く引き受けてくださり、感謝・感謝です。実は今年3月に、岩坪PTA前会長が退任される時のコメントは、「1年間とても楽しく活動できました。」でした。これは自分たちの仕事でも子供達の勉強でも一緒だと思います。どうせやるなら、こうありがたいですね。あの子もこの子も、みんな島間の子。小学校のPTAで、いつの日か、「あの頃にこんなことをしたよね。」とか「大変だったけれど、今振り返ると結構楽しかったよね。」と懐かしく蘇る日が必ず来る？ そんな未来予想図を描けるといいですね。

1年間どうぞよろしくお祈りします。

5月13日は今年度初めての土曜授業です!

今年度は年9回の土曜授業を予定しています。この土曜授業を利用して、教科学習の補充・発展的な学習、習熟の程度に応じた個別指導、学校行事に向けた練習、外部人材を活用した体験的な活動等をバランスよく設定したいと考えています。土曜授業は教育課程に位置付けられた授業日であることから、学校の授業が優先されます。土曜授業の円滑な実施に向けて、保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお祈りします。

【土曜授業の実施予定】→5月13日、6月10日、7月8日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、1月13日、2月10日 以上9回

校長の独り言……。先日、二人の6年生から「校長先生、ちょっと来てくれないか。」と言われ、校長室前のトイレに呼ばれました。「男子トイレのスリッパがいつも並んでいないんです。」と説明を受けました。校長である私に「みんなに厳しく注意してください。」と言わんがばかりの勢いでした。早速、各学級で具体的に指導してもらおうと、次の日からしっかりと並んでいました。さすが島間の子です。6年生が「AKB作戦」を意識してくれていて、最高学年生としてのハートを感じました。

ここで再確認します。PTA総会でも説明しましたが、「AKB作戦～A（あいさつ）、K（くつならべ）、B（バリバリそうじ）～」は家庭でも取り組んでください。是非、親子で話題にしてください。

5月の大型連休が終わり、学校は新たなスタートです。教室からは落ち着いた5月の学びが見えています。いよいよ6月も間近。国民的行事(?)そして6月の風物詩にもなりつつあるAKB総選挙。今年のトップは、センターに居座るのは誰なのか? そしてSの3連覇があるのか? 静観しましょう。

